

## 国は冷たい 40年働いたのに

無職

(大阪府 66)

3月に仕事を退いた。単身の私が約40年働いた結果の年金収入は、生活保護費を下回る。その年金の中から国民健康保険料と介護保険料を払うのだが、貧乏人にとつては高額だ。どうやって生活したらいいのだろうと、途方にくれる。身体がもてば死ぬまで何かしらの仕事はするつもりだが、この国の弱者の切り捨て方は情け容赦ない。

先日まで国会中継で目にしてきた議員同士のやりとりも、的を射ない答弁も、薄い言葉に感じた。私の神経は逆なでされ、政治への

絶望とはこれかと思つた。

言わせて欲しい。国民をバカにしないで。安倍晋三首相、首相の人氣は操作されたものではないかと私は疑っている。東京オリンピック？ 何それ？と、白けた気分が加速していく。

私のような貧しい老人は山ほどいるだろう。生き方が間違つていたのだと非難されても、私には何の説得力もない。この国のシステムの中で、まじめに働いて私はこうなつた。「貧困層の子供」という悲しい言葉をいつから聞くようになっただろう。ある戦争体験者の「国は冷たいですよ」との言葉を、私は今かみ締めている。